



## 「ロタウイルス感染症」

感染性胃腸炎は、毎年秋から冬にかけて流行しますが、その多くはウイルス感染（ロタウイルス、ノロウイルスなど）が原因です。2月～4月はロタウイルスの流行時期となります。生後6カ月から2歳の乳幼児に多くみられ、5歳までにほとんどの小児が経験します。主な症状は嘔吐と下痢ですが、米のとぎ汁のような白色の下痢便が特徴で、ノロウイルスよりも発熱を伴う場合が多く、重症度が高いとされています。通常1歳を中心に流行がみられますが、保育所、幼稚園、小学校などの小児や、病院、老人ホーム、福祉施設などの成人でも集団発生がみられることがあります。

### 〈家での対処方法〉

下痢が激しいので、お尻はぬるま湯で洗うようにしましょう。ゴソゴソするとただれがひどくなります。ただれてしまう前に、オムツかぶれ用の軟膏を肛門周囲を中心に広く、厚めに塗っておくと、下痢便が直接肌に当たらず、ただれを予防あるいは軽減することが出来ます。吐き気のあるときは無理に食べさせなくても大丈夫ですが脱水を防ぐため、水分は飲めるものを少量ずつ小分けに飲ませましょう。吐き気で、水分が取れない場合は、まよわず小児科を受診してください。脱水は進行すると命にかかります。飲んだ水の量・便の回数・尿の回数・嘔吐の有無を記録しておく、治療に役立ちます。二次感染を防ぐために汚物を処理する際には使い捨ての手袋を使用し、用便後や調理前の手洗いを徹底しましょう。

日頃からの予防方法としては、食事前やトイレの後などにおいて、せっけんを使ってしっかりと手を洗うことが大切です



## 「放射線治療」

川口市立医療センター  
放射線科

部長 問宮敏雄



日本での死亡原因の第1位は“がん”です。

がん治療の主な方法は手術療法、抗がん剤治療および放射線治療です。放射線治療は放射線を用いてがん細胞を消滅させる治療です。

一般的には放射線治療のみではがんを完全に消滅させることは困難です。抗がん剤や手術療法と組み合わせることで効果を発揮できます。早期乳がんの場合、がん病巣を手術で切除した後に放射線治療を行う、乳房温存療法が一般的に行われています。

食道がんの場合、抗がん剤と放射線治療を組み合わせることで手術並みの治療成績を上げることが出来ます。子宮がんの場合も抗がん剤と放射線治療を併用して良い治療成績を上げています。放射線単独治療で良い成績を上げている場合もあります。早期の肺がんでは定位照射（いわゆるピンポイント照射）を行うことで手術療法に匹敵する成績を上げています。脳腫瘍の場合も病変が小さい場合は定位照射で腫瘍を消滅させることが出来ます。高齢のがん患者さんは手術や抗がん剤治療に耐えきれないことが多く、放射線治療に頼ることが多くなっています。“切らずに治す放射線治療”は技術の進歩が速く、放射線の副作用をなるべく少なく、がん病巣のみに多くの放射線を照射しようと、盛んに研究されています。高齢化に伴いがん患者数が多くなっています。今後がん治療に果たす放射線治療の役割はますます大きくなっていくでしょう。

## 防犯

### 振り込め詐欺の電話に注意！ 市内でも被害が多発しています

#### ●お金の要求があったら、とにかく電話を切る

- ・相手は一方的に話を続けてきますが、聞く必要はありません。
- ・話の途中で電話を切って落ち着きましょう。

#### ●在宅中でも留守番電話に設定しておく

- ・犯人グループは、自分の声を残すことを嫌います。

#### ●電話帳の情報は削除できます

- ・犯人グループの多くは、住所や氏名が掲載されている八〇〇ページを利用しています。
- ・NTT東日本「116」に連絡することで、情報を削除できます。

#### ●この言葉が出たら詐欺だと思って！

- 「携帯電話の番号が変わった」
- 「お金を振り込んでほしい」
- 「お金を代わりの者が取りに行く」
- 「キャッシュカードを預かります」

#### ●相談窓口

- ・川口警察署 ☎048-253-0110
- ・武南警察署 ☎048-286-0110

問い合わせ…防犯対策室 ☎048-258-5707



その後、川口シニアに入団。中学3年のとき、日本代表に選出され、5番・ショートとして活躍。また、陸上の県大会4百メートル優勝も持つ。「このころから、普段の練習でも一つ一つに高い意識を持ってプレーしていました」と上達の秘訣を語る。



高校は、多くの野球強豪校から誘われ、その中で帝京高校に進学。1年の夏からショートで試合に出場し、甲子園8強入りに貢献した。「プロを意識するようになったのはこのころから」とさらなるレベル

今年、2011プロ野球ドラフト会議。北海道日本ハムファイターズから2位指名を受けて「早く1軍で活躍できるように頑張りたいです」と高評価を素直に喜ぶ。

高校3年間で甲子園の切符を3回手にし、高校生離れしたそのプレーはプロの注目を集める逸材となった。これから歩む道は、常に勝ち負けが付きまとう厳しいプロの世界。「ポジションはショートにこだわりたい。将来はトッパバッターでチームを引っ張りたい」と抱負を語り「プロでも活躍することが、今まで応援してくれたかた、そしてこの丈夫な体をくれた両親への恩返しです」と周囲への感謝を忘れない。



2011プロ野球ドラフト会議  
北海道日本ハムファイターズ2位指名  
松本 剛さん(青木 5)

夢のまた一つ先を目指して